

## プランクトン調査結果のお知らせ

各位

本日、野見湾においてプランクトン調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、有害種は確認されませんでした。が、昨年2月はアレキサンドリウム属の赤潮が発生していましたので、十分注意してください。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所又は水産試験場までご連絡ください。

表 プランクトンの検鏡結果 (cells/mL)

調査地点	水深	コクロディニウム・ポリクリコイデス	カレニア・ミキモトイ	アレキサンドリウム属
湾奥ブイ	0-10m	0.00	0.00	0.00
馬の背	0-10m	0.00	0.00	0.00

※本日の調査は0~10mの海水を混合した100mLを1mLに濃縮して検鏡しています。

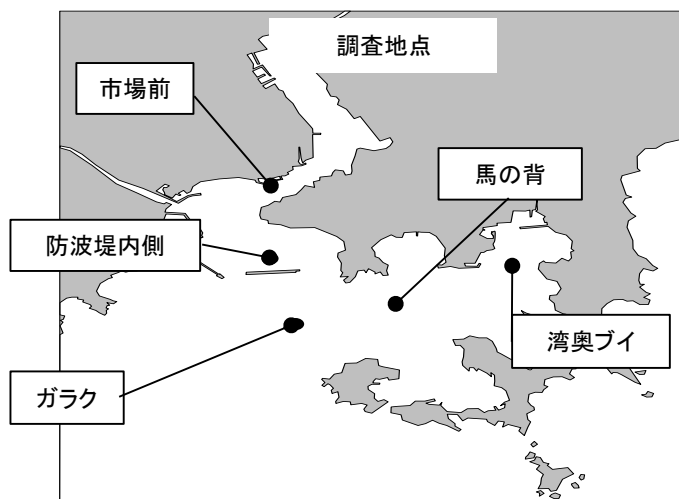


図 調査定点

## 漁業被害が想定される細胞密度

- ・コクロディニウム・ポリクリコイデス：  
数百~1,000cells/mL (魚類のへい死)
- ・カレニア・ミキモトイ：  
数百~数千 cells/mL (魚類等のへい死)